

17. クリニカルパス使用率【患者数】

(解説) 「クリニカルパス」とは、日々の治療計画を示した表で、治療の標準化を目的に作成されています。診療に先立って計画が行われるため、患者さんは事前の説明が受けやすくなります。しかし、まれな疾患や緊急患者さんではあらかじめ計画を立てることが出来ないためパスを利用することは困難です。このような疾患を多く診療している医療機関は使用率が低くなる場合があります。また、重症患者さんが多い病院も病状が一定でないため使用率が低くなる場合があります。診療計画表にはパス以外にも抗がん剤治療計画などがありますが、今回の調査では含まれておりません。平成28年度より分子は重複を含まないよう変更しています。より高い値を目指しています。

(分子) パス新規適用患者数

(分母) 新入院患者数

	当院	全国		
		施設数	中央値	平均値
2018年度	55.4%	(157)	43.1%	42.4%
2019年度	57.1%	(158)	42.9%	43.1%
2020年度	53.9%	(156)	42.1%	42.4%
4~6月	55.2%	(153)	42.3%	42.1%
7~9月	52.8%	(155)	42.7%	42.6%
10~12月				
1~3月				

